

秋の菊池さん

2019
第49号

読書の秋！菊池寛記念館で読書を楽しもう！！

記念館で買える！学芸員のおススメ本ベスト5



第1位 『文藝もず 第20号』(800円)

装いも新たに、文藝もず第20号が発行されました！第54回香川菊池寛賞受賞作・奨励賞受賞作を全文掲載のほか、菊池寛の幻の名作「閻魔堂」の掲載、そして昨年開催したシンポジウム「菊池寛の高松」の書き起こしなど、読み応え十分な内容です！

第2位 『まんがで知ろう！ 高松市が生んだ文豪 菊池寛』(500円)

菊池寛がマンガになった!?大人からお子様まで、菊池寛について楽しく学んでいただけます！

第3位 『菊池寛伝』(1200円)

生い立ちから晩年まで、菊池寛について詳しく知るならこの一冊！

第4位 図録『菊池寛』(700円)

菊池寛の直筆原稿の写真掲載や文章の引用など、菊池寛の言葉や文字に触れられる一冊。また上林吾郎（編集者・元文藝春秋社社長）、大江健三郎（作家）、井上ひさし（作家）の菊池寛評を掲載のほか、小林秀雄や吉川英治による作品解説も掲載。

第5位 図録『菊池家文書』(800円)

菊池寛についてはすべて知り尽くしたよ、というアナタには、菊池寛の御先祖様についての一冊はいかが。古文書ファンの方へもおススメです。菊池黄山や菊池五山など、儒学界を代表する学者たちの貴重な文書が、写真つきで紹介されています。

販売書籍以外にも、菊池寛記念館 研究閲覧室にて菊池寛の著作や芥川賞・直木賞受賞作等をお読みいただけます。ぜひご来館ください。

菊池寛記念館第28回文学展報告 「文学の怖い絵展」を開催しました

菊池寛記念館
第28回文学展

文学の怖い絵展



谷川千佳 画「作家ノ怪談 ジュニア・セレクション (巻)」装画

2019年7月27日(土)～9月1日(日)
サンクリスタル高松4階 企画展示室

観覧時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

※日のお休みのため9時～16時30分まで

※休館日：月曜日（ただし8/12 開館、8/13 休館）

入館料：一般200円、大学生150円、高校生以下無料

※20名以上の団体、1階7階内観覧券2019 作品鑑賞パスポート

の提示者（2名まで）、その他割引提示者は2割引

※65歳以上は年齢確認ができるもの提示、身体障がい者手帳・療

育手帳・聴覚障がい者保護手帳の提示者は手帳の提示、高松市

キャンパスメンバーズ加盟校の学生は学生証の提示で入館料免除

【主な出展作家】

金井田英津子、谷川千佳、玉川麻衣、中川学、羽尻利門、

ハダタカヒト、水沢そら、山科理絵 ほか

【関連行事・ワークショップ】

※7/27(土) 11:00-12:00 特別講演会「菊池寛と『夢十夜』」講師：南地夏樹

※8/2(日) 10:00-12:00 おとなも子どもも！アートで遊ぼう 講師：六田豊久/栗

幸弘/先妻15名（小学生以上、中学生は保護者同伴）/児童図書

※8/6(火) & 8/10(土) 10:30-12:00 自由研究は菊池寛で決まり！～館内の見学

とワークショップでの学習～夏休み/先妻親子8組（保護者は要入館料）

※8/11(日) 14:00-15:30 暢くて不思議な文庫鑑賞 講師&朗読：東雅夫

※8/12(月) 14:00-15:00 菊池寛まつり 特別企画～百物語を体験しよう！

進行&語り：東雅夫 & 松村直吉

※8/18(日) 14:00-16:00 ちょっと怖い朗読とクラシックギター演奏会

出演：西垣正信、春日家みち、NHK高松放送局アナウンサー・キャスター

※8/20(火) 14:00-15:10 読書会 出演：春日家みち

菊池寛記念館
Kikuchi Kan Memorial Museum

〒760-0014 香川県高松市昭和町一丁目2番20号
サンクリスタル高松3階 TEL:087-861-4502
https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index.html

主催：高松市、菊池寛顕彰会 共催：菊池寛記念館文学展実行委員会
後援：菊池寛顕彰会、RNC西日本放送、NHK高松放送局、KSB高松テレビ放送局、
読書家倶楽部 協力：公認翻訳家 日本近代文学館、朝日文芸

今回の文学展では、「文学の怖い絵展」と題し、明治から昭和にかけて活躍した作家の怖い・不思議なお話を、現代のイラストレーター・絵師が描く美しい挿絵とともに御紹介しました。文章で読むだけではなく、挿絵を見ていただくことで、作品に新しい発見を感じていただけたかと思います。

また、会期中は東雅夫氏による講演会や怪談会、西垣正信氏のクラシックギターの演奏と NHK 高松放送局の皆様による朗読をあわせた朗読会、落語の幽涼み寄席など、夏にぴったりのイベントを開催いたしました。

多数の御来場、ありがとうございました。

◆主な出展作家（敬称略）

金井田英津子、谷川千佳、玉川麻衣、中川学、羽尻利門、ハダタカヒト、水沢そら、山科理絵 他

◆紹介作品一例

夏目漱石「夢十夜」、中島敦「山月記」、芥川龍之介「馬の脚」、菊池寛「妖妻記」など

❖ 文芸講座

10月5日(土) 日本近代文学の一側面—芥川龍之介と菊池寛と薄田泣菫— (井下 正三氏)

11月16日(土) 俳句と自然 (永森 ケイ子 氏)

12月7日(土) 菊池寛と石濱金作 (田山 泰三 氏)

会場：サンクリスタル高松3階 第1集会室

時間：13時30分～15時 ※申込み不要・入場無料・先着順

❖ ミニコレクション展

9月24日(火)～11月4日(月・祝) アートから、作品から、秋の風とブラリ！菊池寛を歩く

高松市内に残る、菊池寛の足跡を紹介します♪

会場：サンクリスタル高松3階 菊池寛記念館 研究閲覧室

※入場無料（常設展示は有料です）



秋の菊池さん第49号

発行：令和元年10月1日 菊池寛記念館（高松市昭和町一丁目2-20/087-861-4502）

<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index.html>

